

平成30年度日本農林漁業振興会会長賞受賞者受賞理由概要  
女性の活躍

天草の絆と未来を育む、クルマエビ養殖

○氏名又は名称 益田 沙央里

○所在地 熊本県天草市

○出品財 女性の活躍

○受賞理由

・地域の概要

天草市楠浦町は、野菜や果物などの栽培に適した農地が広がり、穏やかな八代海にも面していることで、マダイやブリ類の養殖が盛んにおこなわれており、クルマエビ養殖もこうした養殖業の一角を占める重要な産業となっている。

・受賞者の取組の経過と経営の現況

平成21年にクルマエビ養殖を行う(有)友榮水産の経営者との結婚を契機に同社の経営に携わり、消費者との直接取引により売上を伸ばしてきた。平成25年には販売を担う(株)クリエーション WEB PLANNING を設立して代表取締役就任し、他社のクルマエビ以外にも地元の農水産物も扱っている。

・受賞者の特色

(1) 消費者ニーズを踏まえた販売の展開

配合餌料や燃油価格の高騰、市況悪化による単価の下落など厳しい経営状況の中、熊本市内等へのポスティング、地元情報誌の掲載、インターネット販売などの販路拡大に取り組み(有)友榮水産の経営改善を図った。この間にも、餌の供給不足や高温による大量斃死などの困難もあったが、ブランド化と消費者ニーズを踏まえた価格設定を通じ乗り越えてきた。

(2) 天草地域の農水産業の活性化

(株)クリエーション WEB PLANNING は「生産者に寄り添った地域商社」を目指し、女性社員3名と、販売・加工に取り組んでいる。同社は、天草のクルマエビ養殖業者同士の勉強会を開催し、生産者の繋がりを生かし天草産クルマエビのブランド化、通年出荷を実現。また、天草の約100の生産者の農水産物約300点を扱い生産者の所得向上にも寄与。

(3) 地域の働く女性のための取組

新会社の社是は、「豊かな自然環境と共存し安心安全の農水産物を生産、そこから地域が明るく、そして女性が生き生き笑顔であれば、いずれ旅立つ子どもたちが帰りたい場所」が天草となると謳われており、女性社員の働きやすい職場づくりとともに独立・企業を促す研修を実施。また、4人の子を持つ母親の立場から、母親支援を目的としたフリーペーパーの発行や地域の働く母親の要望を踏まえた保育園の設立に尽力している。

・普及性と今後の発展方向

現在、クルマエビの海外輸出の促進、IoTの活用による養殖池・生産体制の最適化、県の水産試験場と連携した養殖試験など、様々な取組を行っている。女性の視点を活かした、天草の未来を見据えた積極的な取組は、天草の農林水産業や女性にこれまでにない刺激を与えており、今後の取組の発展にも大いに期待できる。

※ 当該受賞者は、水産部門において日本農林漁業振興会会長賞を受賞